

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】令和2年8月20日(2020.8.20)

【公開番号】特開2019-20494(P2019-20494A)

【公開日】平成31年2月7日(2019.2.7)

【年通号数】公開・登録公報2019-005

【出願番号】特願2017-136698(P2017-136698)

【国際特許分類】

G 02 B 7/02 (2006.01)

【F I】

G 02 B 7/02 E

【手続補正書】

【提出日】令和2年7月7日(2020.7.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0036

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0036】

本実施形態においては、固定部材108を用いてフレキシブルプリント基板105の反力を受けるように構成されているため、フレキシブルプリント基板105の浮きを抑制することができる。また、ガイド部材107を固定する固定部材108に浮き防止の機能を持たせたことにより、省スペースで安定的にフレキシブルプリント基板105を引き回すことが可能となる。さらに、固定部材108がガイド部材107を固定する機能とフレキシブルプリント基板105の浮きを抑制する機能を兼ね備えているために、低コストのレンズ鏡筒を実現することができる。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0050

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0050】

本実施形態において、固定部材108でフレキシブルプリント基板205の反力を受けるように構成したため、浮きを抑制することができる。また、ガイド部材207を固定する固定部材108に浮き防止の機能を持たせたことにより、省スペースで安定的にフレキシブルプリント基板の引き回しをすることが可能となる。なお本実施形態において、第2の屈曲部205jはフォーカスで相対的に移動するが、これに限定されるものではなくズーム等で移動してもよい。

【手続補正3】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図4】

